



三方分岐工事	四方分岐以上の工事
--------	-----------

2020年8月吉日

電気工事店 さま

中部電力パワーグリッド株式会社

## アルミグリップの取扱いと空中分岐支線工事の留意事項について (お願い)

### 記

過日、既設の共同支線を流用し三方分岐の空中分岐支線工事を実施したところ、主に塩害地域で使用する支線アルミ覆鋼より線用巻付グリップ（以下、「アルミグリップ」という。）から、支線用アルミ覆鋼より線（以下、「アルミ支線」という。）が抜け落ちる事象が発生致しました。

本事象に至った詳細な原因は現在調査中ですが、過去にも同種事象が発生しているため、下記のとおり再発防止策（暫定）を定めましたのでご対応いただきますようよろしくお願いいたします。

#### 1 アルミグリップの取扱い

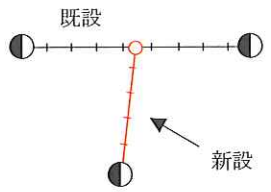
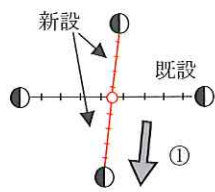
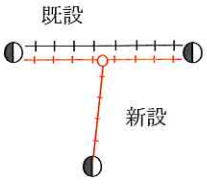
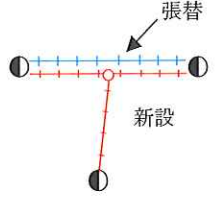
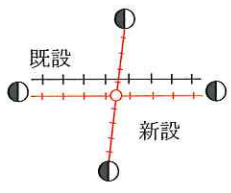
- ◆アルミグリップ（シンプル用・玉がいし用）の再使用を禁止<sup>※1</sup>とします。
  - ◆倉庫内・車載にあるアルミグリップ（撤去品）は破棄願います。（判断基準は別紙参照）
- ※1 アルミグリップにおける乙品判定基準の変更

変更前	変更後
<ul style="list-style-type: none"> <li>・錆、傷、変形が著しいもの。</li> <li>・すべり止め粉末が総面積の1/2以上残存していないもの。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・撤去品は全数乙品とする。</li> </ul>



#### 2 空中分岐支線工事の留意事項

- ◆アルミ支線箇所において空中分岐支線工事を実施する際は、既設の共同支線を流用した三方分岐化・四方分岐化工事は禁止とし、原則新設工事をお願いします<sup>※2</sup>。（施工可否図参照）
- ※2
- ・今後、中電PGより交付させていただく伝票は、原則新設にて設計致します。
  - ・交付済みの伝票においても、原則新設工事をお願いします。（ただし、新設工事が困難な場合は、中電PG担当事業場へ再設計を依頼願います。）
  - ・アルミグリップ（シンプル用・玉がいし用）は全数乙品扱いをお願いします。ただし、玉がいしとアルミ支線の流用は従来どおり可能です。

施工 不可			 <p>作業工程の中で、三方分岐方向（①方向）にシメラーパイスによる張力が既設アルミ支線に加わるため、施工不可とする。</p>	
	施工 可			
既設流用せず 原則すべて新設		既設を使用する必要 がある場合は、張替	既設流用せず、原則すべて 新設（または既設を張替）	三方分岐以上が施設されて いる場合は、施工可

【施工可否図】

### 3 適用時期

即日適用をお願いします。

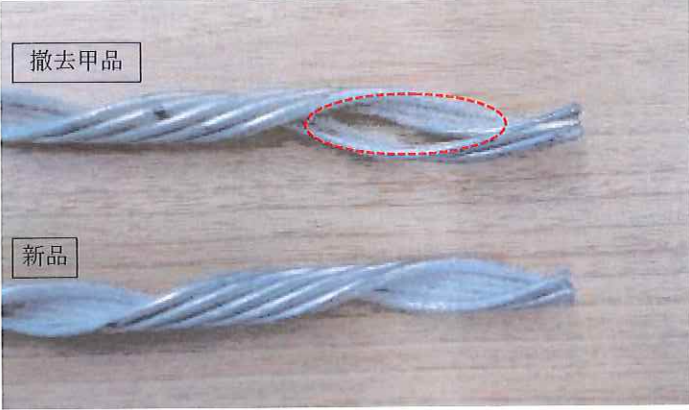
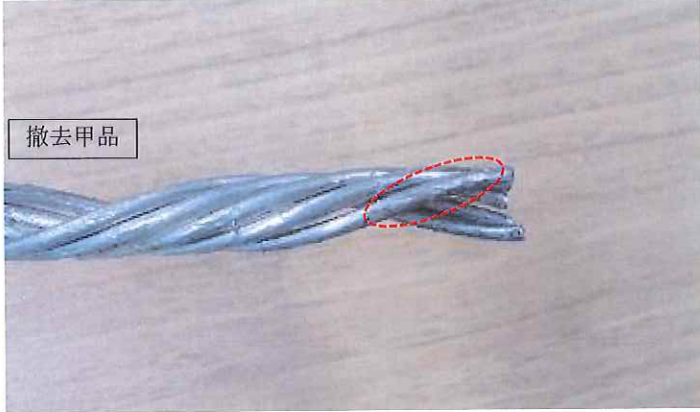
### 4 支払単価

本変更によって、支払単価の変更はございません。

（アルミグリップ [シンプル用・玉がいし用] は全数乙品へと変わりますが、現場において甲品流用できるケースが少ないことから、現行の材料単価はアルミグリップを全数乙品として算出しております）

アルミグリップの新品と撤去甲品の見分け方の判断ポイント

倉庫内や車載品として保管しているアルミグリップにおいて、撤去甲品は掌握力性能が低下するため、以下に示す見分け方の判断ポイントに従って、撤去甲品と判断した場合は破棄する。

判断ポイント	写真	補足
<p>アルミグリップの先端に素線のばらけが生じている</p>		<p>アルミグリップ撤去時に素線同士の接着剤が剥がれてばらけることが多い。 指で広げると写真のように素線同士の隙間が生じる。</p>
<p>アルミグリップの先端に取外痕がある</p>		<p>アルミグリップ撤去時にはペンチやマイナスドライバーを用いることが多く、それに伴う傷が生じる。</p>